

## 小浜西組町並み協議会 21年度 第5回役員会報告

日 時：平成22年1月18日（月）午後7時30分～午後10時

場 所：鹿島 町並み保存資料館

出席者：役員21名のうち、出席18名により、会が成立

### 1、会長挨拶の後、議長に野村事務局長が就き、議事進行

### 2、市からの報告

#### (1) 夢トーク要望の景観形成での白蟻駆除等について

夢トークで景観形成での白蟻駆除等を助成してほしいとの要望をいただいた。

景観形成助成金審査委員で協議した結果、白蟻駆除については西組地区だけの問題ではなく、市全域において考えることであること、他の伝建地区での補助状況を確認したところ71団体中3カ所であり、それ以外は国の補助事業を利用する中で対応していることであった。

このような状況を踏まえる中、景観形成での助成は難しいとの結果となった。

#### (2) 伝建審の委員推薦について

審議会が発足した当初とそれ以降の審議会の状況がかわり、現在、審議会では主に重伝建地区の補助事業を審議している。審議会委員については、区長の推薦によって選出されているが、事業実施に携わる建築業者の方々も審議委員に含まれ審議において支障をきたす状況にもなっている。審議委員の意向調査を実施したところ建築業に携わる方々を除外させていただいた方がよいとの意見が多く、12月に開催した審議会で協議した結果、委嘱委員として建築業に携わる方々を除外させていただくことにした。任期についても平成22年4月から2年間とする。

#### (3) 防災ワークショップ、防災計画策定委員会の立ち上げについて

地区住民の方が災害に対してどのような不安や考え方をしているかが把握できていない状況であるため、防災ワークショップを実施する。ワークショップの実施方法はリーダーの家から火災が発生したという想定で実施するため西組地区の方には必ず出席してほしい。

来年度防災計画策定委員会を立ち上げる予定である。新年度のスタートにあわせ地区から推薦をお願いする予定である。

#### (4) まちなかギャラリー・まちなかコンサートについて

来年度の特別枠の提案事業として、まちなかギャラリー・まちなかコンサートを

---

実施予定である。会場が西組地区内を予定していることから、協議会の方々にはぜひ実行委員会に参加していただきたい。

(5) 住宅火災警報器、補助警報器配布モデル事業について

警報器配布事業の設置候補場所について確認したい。

(6) クラブツーリズムによるイベント、文化財ふれあいフォーラムについて

観光交流課がイベントを企画しているため、関係がある協議会の皆さんに情報提供したいとのこと。

1月31日に食文化館にて第4回の文化財ふれあいフォーラムを開催する。都合のつく方は参加してほしい。

### 3、議 題

(1) 一門一灯運動経過報告（佐野庶務報告）

- ・大晦日、除夜の鐘にあわせて、行灯（あんどん）を常高寺（浅間区）の参道に設置した。
- ・西組以外でのイベントにも、要望があれば貸し出したい。
- ・明かりが暗い行灯（あんどん）と明るい行灯があるので、暗いものについては、発光源を明るいものにとりかえたい（若干経費がかかる）
- ・今年度の予定した分でまだ製作していない行灯があるので、至急とりかかりたい。各家庭への取り付け用は、電線つきになるが、製作後、まず協議会役員宅で取り付けてもらいたい。

(2) 通り名称看板設置の件（佐野庶務報告）

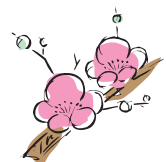
- ・別紙図案で、取り付け内容を説明。7ヶ所に取り付け予定。

(3) 街路整備事業要望案の件（澤口会長報告）

- ・昨年8月より要望案作成委員会を5回開催して協議した。委員は、正副会長、事務局長、各区理事、伸西会会長、区長会より1名、顧問の市議の15名。
- ・今回、要望案を別紙のように、まとめたので、審議してもらいたい。（若干の語句修正と追加の後、承認）
- ・今後、西組8区の区長に集まってもらい、内容について説明し、当協議会が市へ要望書を提出することを了承していただく。
- ・さらに、春の協議会総会に諮って承認してもらったあと、市へ提出する。

(4) 飛鳥区・新美氏宅の件（澤口会長報告）

- ・現在、水洗便所の工事中で、それが終了すれば、応急の修理工事があわる。
- ・今後の活用方法については、町並み協議会の事務所・観光案内所・物品販売所として利用したい。責任者に、大島久男氏になっていただき、運営してもらいたい。
- ・なお、大島氏の考えとして、「ギャラリーとしても活用したい」とのことなので、それも含めていろいろな活用方法を今後模索したい。
- ・建物の名称をどうするか、今後の課題とする。（飛鳥館、丹後屋などの意見がでた）



## つる細工三人展



先日、盛況のうちにつる細工三人展を終了させていただきました。人の訪れの少ないこの時期に開催していただき、大勢の人に資料館へ足を運んでいただきました。「昨年の大原区の女性が作られた“布わらじとぞうり展”を見学に来た際、私たちもつるで作った物を、みんなに見ていただこうと目標をもって、今回の開催となりました。後瀬山や高成寺の山からフジやアケビなどのつるを10月～3月の間に採取して、柔らかいうちにくせを利用しながら、思いの物を作っていきます。思いどおりにできたり、できない時もありますが、手に傷をつくりながらも完成した時の嬉しさはひとしおです。」と三人の方は口を揃えて話してくれました。

開催期間中、感心のある人、興味のある人が気に入った作品を買ってくださいました。

三人の方はご好意で、売上金の一部を小浜西組町並み協議会へ寄付してくださいました。



### まちな話

## “おおはらあすかちゃん”

小浜飛鳥区に「おおはらあすかちゃんという子がいるよ」と聞いて、「え～！ほんと？」小浜西組に住むために付けられたような名前…と思い、取材にお伺いしました。

日曜日の午前中、大原家を訪ねて、あすかちゃんに会ってきました。

「あすかという字は明日あすに香かあると書きます」とお父さんが教えてくださいました。明日香ちゃんの名前の由来は、テレビドラマに出ていた“あすか”という女の子がとても可愛かった





ので、女の子には“あすか”と付けようとお母さんが決めていたそうです。

お父さんの仕事の関係で1年半前から家族5人で小浜に住んでおられます。昨年の放生祭には、明日香ちゃんは姉妹であるお姉さんといっしょに積極的にお祭りに参加して、飛鳥（三丁町）の山車で、舞を披露したそうです。近所の人のお話では、飛鳥区の人たちも明日香ちゃん姉妹がお祭りに出てくれることで大変喜んだそうです。

明日香ちゃんは小学三年生で色が白い女の子です。好きな科目は理科で、好きな食べ物は「カラアゲ」という答えが返ってきました。運動も大好きで、今はお友達



と縄跳びに熱中しているということです。お父さんから「小学校生活も楽しいようです。引っ越してきた早々、お友達が大量遊びにきてくれました。」という話を聞いて、学校でも人気者なんだと感じました。

飛鳥区の人たちは又、放生祭に参加して欲しいと期待していたのですが、明日香ちゃんのご家族の事情で、春には小浜を去ることになっているそうです。

転居した後、小浜にも盛大なお祭りがあったことを思い出し、放生祭に合わせてご家族で遊びに来てください。

小浜西組町並み協議会からの

## ●活動報告とお知らせ●



毎月発行の『町並み月報』が福井県ふるさとづくり広報紙コンクールにおいて優秀賞に入賞しました。1月30日(土)、高浜町文化会館にて表彰式が行われ、広報担当の石野と岩崎が出席しました。



■ つる細工三人展の方からの寄付金を、小浜西組町並み協議会町づくり基金へ入金いたします。

■ 今年も雛飾り展を開催しています。お気軽にお越し下さい。

時：2月24日(水)～3月8日(月)  
午前10時～午後4時(火曜日休館)

所：町並み保存資料館(鹿島)

